



海水浴場設置・撤去作業 夏休み海水浴当番

今年の夏は、連日「熱中症警戒アラート」が発表され、子供には外で遊ぶことを止めるくらいの猛暑日が続いていました。それに、夏休みに入った途端、全国各地で毎日のように水難事故が発生していて、浅瀬の限られたスペースに設置された海水浴場とは言え大ハシヤギで楽しんでいる子供たちに事故がないように猛暑の中で見守っていた当番の方は大変だったと思います。けれども、子供たちは少しでも長い時間海水浴を楽しみたいという思いからか、猛暑の中始まる時間よりも早く海水浴場に來ていたことも多かったようです。



事故のない楽しい海水浴にするために「時間を守る」という事は、とても大事なルールだと思います。また海水浴といっても危険レベルの暑さの炎天下の中では、子供は勿論、当番の人の体調等を考えると、中止にすることも有りではないかと思えます。

過去に例を見ない猛暑続きの夏でしたが、無事に海水浴が終わって良かったです。

(森 有紀子)



親子行事

今年度は夏休み終盤、8月27日に親子行事として学校内での謎解きゲームとグラウンドでの花火大会が行われました。

まず初めにペッパー君が挨拶をしたりラジオ体操をしたりと驚かせてもらいました。校内での謎解きもクロームブツクやペッパー君を有効に使



児童の感想から

楽しかったけど、なぞときゲームの問題は、どの問題も難しかったです。でも、正院小学校を卒業したお父さんやお母さんが答えをわかっていてすごいと思いました。

ったもので現代の技術を上手く使った謎解きに感動いたしました。教室のどこかにヒントがあったりもして僕のチームは問題を解くよりもヒント探しを楽しみ、最終地点の体育館へ行くのが遅くなっちゃいました・・・。

謎解きが終わって暗くなってきたところでグラウンドにきれいに並べられた噴出花火、打ち上げ花火に順番に火がつけられ、きれいに締め括られました。

子供たちも保護者の皆さんも終始楽しそうにしていましたので素晴らしい親子行事になったと思います。

西会長を始めとした役員の皆様、先生方、保護者の皆様、個人的に最後になります小学校での親子行事を楽しみ思い出として終わらせていただきありがとうございました。(畑 真二)



PTA除草作業

9月9日、午前6時より行われたPTA除草作業。子供たちも含め多くの方が参加されました。今年の夏は大変な猛暑で、人間の方は干からびるような思いでしたが、雑草は暑さも物ともせず青々としていました。しかしながら、常日頃から、学校敷地内をキメ細やかな管理作業をしていただいているスーパースクール校務員 中島さんをはじめ、教職員の皆様のおかげで、今回も大変な作業というものは比較的少なかったと思います。炎天下、作業をされている姿を見かけると本当に頭の下がる思いです。この場をお借りしまして感謝申し上げます。今回の作業では花壇、グラウンドの除草、長年出来ていなかった校舎周囲の側溝清掃も行いうことが出来ました。また、子供たちもキレイにしようとして皆が率先して作業する姿が見られました。未だ地震からの復興途上ではありませんが、『地震に負けない正院小学校』、子供たちはしっかりと体現しています。我々も見習わなければなりませんね。



(瓶子 明人)

運動会PTA種目

『玉奪い玉入れ競走』を観戦して

PTA種目は昨年度に引き続き『玉奪い玉入れ競走』。今年は坐骨神経痛のため私は出場することとは叶わなかったが、どうすれば勝てるのか観戦しながら分析してみた。

この玉入れは、最初と同じ色の玉を集め、箱に入れる時は全部まとめて下から投げ入れることが有効な戦術となる。まとめて投入した場合と一個ずつ投入した場合とではボールが箱に入る確率にそれほど差は無い。したがって、まとめてボールを投げ入れ、すぐに次の行動に移した方がチャンスが増える。まとめ投げを実践すれば敵陣と自陣の間を少なくとも二往復する事ができるはずだ。



勝つためのポイントはまだまだあるが、ここからは運動会のことを思い出し、親子で戦術を考えてみてはどうだろうか。親子のコミュニケーションも勝利するためには欠かせない要素である。体も頭もフル回転でき、子どもも大人も夢中になれるこの種目。来年度もぜひこの種目が採用され、再び熱い戦いが繰り広げられることを願う！

そして、私は坐骨神経痛を必ず治し、この熱い戦いに参戦することを誓う！
(小町 佳史)



給食試食会 非行被害防止講座

日常生活を見直すきっかけとなった「給食試食会」と「非行被害防止講座」

10月5日の「給食試食会」と「非行被害防止講座」に参加しました。美味しい給食を食べて説明を聞き、食事の大切さを改めて感じました。脳も体も



どどん発達する子供にとって食事が重要だということは、当然といえば当然かもしれません。特に朝食は、あわただしい中で準備することもあり、手を抜きがちになっているなあと反省しました。普段の朝食に少し付け加えるだけでも大きく変わる可能性も感じるので、家族で話し合って、改善をしていければと思います。

非行被害防止講座では、インターネットとの関わり方について学びました。全国的に、高学年の児童の八割以上が自分専用の端末を持っていることや、毎日約二時間を動画やゲームに費やしていることも知りました。我が家でも、クロームブックを持ち帰るとゲームに夢中でやめられないようです。講習会の後、すぐに子供と相談してルールを決めましたが、なかなか前途多難です。もう少しルールを守る意識を高めて欲しいと願っています。



(宇都宮 大輔)

11. 9 収穫祭にて



11. 10 吉増剛造先生と





12. 18 初雪の中で



編集後記



コロナ、インフルエンザなどの感染症が流行している中ではありますが、なんとか予定通り行事を行えていることに学校、保護者の皆様に感謝しています。地域の皆様も学校行事に参加して下さり私たちPTAもとても感謝しています。

今年度は感染症の影響だけではなく、地震もあり、子ども達も私たち親も不安な日々を過ごしている中で、子ども達がんばっている姿を見ると、とても元気をもらうことができました。

令和5年度の後期も行事ができますように。正院小での思い出をたくさん作ってほしい。そして、子ども達から元気をもらって、私たちもがんばり、楽しい日々の生活を過ごしていきたいです。

負けとられん珠洲！負けとられん正院！

(前 勝也)